

平成18年度

西栗倉村予算の概要

一般会計予算	17億6千345万円の前年対比8.9%増
特別会計予算 (7会計総額)	9億7千662万円の前年対比3.6%減
企業会計予算 (4会計総額)	5億2千583万円の前年対比5.8%減

主要事業 (一般会計)

情報基盤整備事業

3億7千2百60万円

高速で大容量の情報を個人が自由に入手したり発信できる時代になってきました。山間地域においても情報過疎にならない基盤の整備が求められています。本事業で、村内全域に光ファイバーを敷設し、インターネット、ひかり電話、ケーブルテレビ、告知放送など様々な情報を手に入れることができる基盤整備を行います。利用開始は、来年4月になります。

地域新エネルギー

ビジョン策定事業

8百万円

昨年度は、化石燃料から脱却し、風力、水力、バイオマス、雪氷など自然エネルギーが豊富な西栗倉村の特性を生かしたエネルギー受給のあり方について調査しました。その結果、本村では風力やバイオマス等の活用について可能性が高いことがわかりました。本年度は、これらの中から有望なエネルギーを選び詳細調査(具体的に導入できるか検討する調査)を行います。

地域再生マネージャー事業

千6百59万円

平成16度から3年間の継続で取り組んでいる事業です。地域経済が低迷し、若者の就業の場の確保が厳しい状況が続いています。20年後も西栗倉村が持続的に発展しているためには、雇用の場が確保され若者が定住できる環境を創出することが必要です。本事業により民間で活躍中の専門家を招き、農業、林業、観光業等村の強みを再生し、地域全体が活力を取り戻す取り組みを行います。

心産業づくり(心に残るサービスや西栗倉村の良さを感じる商品開発、風景による演出など)をテーマに息の長い取り組みを進めます。

村道大茅線改良事業

6千9百36万8千円

平成15年度から取り組んでいる村道大茅線の改良工事を本年度も引き続き行います。計画期間は、平成19年度まで、計画区間は、起点坂根口から終点大海里口までの920m、幅員10m、総事業費5億9千万円です。

林道開設・改良等

1億5千75万8千円

林道開4路線(野井張線、黒山線、猪高線、王子線)、林道改良1路線(ダルガ峰線)

特別会計

・国民健康保険事業勘定特別会計
(国保加入者を対象にした医療・保健事業会計)

一般(0歳~74歳)、退職(会社勤めが長かった60歳~74歳)の医療費が伸びているため増額していますが、老人抛出金(国保加入の75歳以上)の医療費分担金は、減額しています。

・国民健康保険施設勘定特別会計
(診療所運営会計)

診療収入が約11%減っているため予算規模が縮小しています。

・老人保健事業特別会計

(75歳以上を対象とした医療事業会計)
医療費が微増しています。

・介護保険事業勘定特別会計

介護保険料を標準な方で月額3,500円に上げました。軽度の要介護認定者には、介護予防を重点的にサービス提供する制度に変わりました。

・休憩施設事業会計

(黄金泉、あわくら旬の里の運営会計)
昨年度同様、利用客が落ち込んでおり歳出の見直しを行い経営改善に努めています。

公営企業会計

あわくら荘、レストセンターあわくらなどは、利用客が減少し事業規模が縮小しています。経費節減努力を続け収支改善努力に努めます。

一般会計予算 [歳入]

(単位：千円)

区 分	平成17年度 当初予算額	平成18年度 当初予算額	増 減 額
村 税	118,792	120,589	1,797
地方譲与税	28,101	31,981	3,880
利子割交付金	645	458	△ 187
配当割県民税 交 付 金	247	297	50
株式等譲渡所得割 県民税交付金	128	321	193
地方消費税交付金	15,102	15,874	772
自動車取得税 交 付 金	9,103	9,179	76
地方特例交付金	2,000	2,000	0
地方交付税	791,000	775,000	△ 16,000
交通安全対策 特別交付金	300	500	200
分担金及び負担金	14,014	21,569	7,555
使用料及び手数料	24,378	23,967	△ 411
国庫支出金	161,362	56,237	△105,125
県 支 出 金	169,692	159,884	△ 9,808
財 産 収 入	2,111	3,022	911
寄 附 金	840	0	△ 840
繰 入 金	9,996	7,752	△ 2,244
繰 越 金	17,000	20,000	3,000
諸 収 入	30,969	134,421	103,452
村 債	210,500	380,400	169,900
合 計	1,606,280	1,763,451	157,171

特別会計予算

(単位：千円)

区 分	平成17年度 当初予算額	平成18年度 当初予算額	増 減 額
国民健康保険事業	192,707	194,430	1,723
国保施設(直診)事業	89,676	86,642	△ 3,034
老人保健事業	276,312	277,439	1,127
介護保険事業	151,362	163,227	11,865
介護サービス事業	19,320	16,863	△ 2,457
休憩施設事業	267,979	224,115	△ 43,864
小水力発電事業	14,500	13,900	△ 600

一般会計予算 [歳出] 目的別

(単位：千円)

区 分	平成17年度 当初予算額	平成18年度 当初予算額	増 減 額
議 会 費	40,951	36,038	△ 4,913
総 務 費	170,244	178,760	8,516
民 生 費	182,108	180,901	△ 1,207
衛 生 費	103,231	86,578	△ 16,653
農林水産業費	316,633	682,700	366,067
商 工 費	41,704	42,516	812
土 木 費	217,959	95,319	△122,640
消 防 費	57,893	43,884	△ 14,009
教 育 費	116,955	110,653	△ 6,302
災 害 復 旧 費	33,938	0	△ 33,938
公 債 費	321,847	303,356	△ 18,491
予 備 費	2,817	2,746	△ 71
合 計	1,606,280	1,763,451	157,171

一般会計予算 [歳出] 性質別

(単位：千円)

区 分	平成17年度 当初予算額	平成18年度 当初予算額	増 減 額
人 件 費	309,521	291,960	△ 17,561
物 件 費	212,937	218,017	5,080
維持修繕費	6,970	7,155	185
扶 助 費	51,760	52,372	612
補 助 費 等	165,284	147,212	△ 18,072
普通建設事業費	407,079	603,090	196,011
公 債 費	321,847	303,356	△ 18,491
積 立 金	335	803	468
投資及び出資金	600	600	0
繰 出 金	127,130	136,140	9,010
予 備 費	2,817	2,746	△ 71
合 計	1,606,280	1,763,451	157,171

(災害復旧費は、普通建設費に含む。)

公営企業会計 (収益的収支)

(単位：千円)

区 分	平成17年度 当初予算額	平成18年度 当初予算額	増 減 額
簡易水道事業	86,400	85,172	△ 1,228
宿泊施設事業	132,257	120,206	△ 12,051
レストセンター あわくらんど	252,045	235,779	△ 16,266
農業集落排水事業	85,891	84,676	△ 1,215